第29回 西日本農村生活研究会大会 開催要領

1.期日 平成19年8月7日(火) 10:15~17:30

2. 主催 西日本農村生活研究会

共催 日本農村生活学会西日本支部

3.後援 近畿中国四国農業試験研究推進会議・営農推進部会

4.会場 近畿中国四国農業研究センター 講堂

〒721-8514 広島県福山市西深津町6-12-1 電話: 084-923-4100 Fax: 084-924-7893

5.テーマ

農業・農村におけるコミュニティ・ビジネスの展開

趣旨

近年、地域の住民が地域の問題をビジネスの手法で解決するコミュニティ・ビジネスが注目されている。しかし、翻って見れば、この活動内容は、これまでの生活改善や農業改良の普及事業が取り組んできた直売所・農家レストラン・農家民宿等の取り組みとの類似点が極めて高い。そこで、これまでの農業・農村における農村女性や高齢者の組織化による地域活性化の取り組みは、今注目されているコミュニティ・ビジネスそのものといえるものなのか。「コミュニティ・ビジネス」の新しい視点とは何か。さらに、この概念によって、農業・農村におけるこれまでの取り組みの更なる発展をどう図りうるのかを検討し、今後の取り組みの可能性を展望する。

8月7日(火)

会場・受付 9:30~ 開会・挨拶 10:15

基調講演

10:30~12:00

農村コミュニティのコミュニティ・ビジネス戦略

細内 信孝 氏:コミュニティビジネス総合研究所 代表取締役所長

(昼休み) 12:00~13:30

(総会) 13:00~13:30(日本農村生活学会会員のみ)

シンポジウム

13:30~16:45

農業・農村におけるコミュニティ・ビジネスの展開と展望

座長 佐藤 豊信 氏(岡山大学)

報告 (報告25分、質問5分)

(1)世羅6次産業ネットワークの取り組みについて

13:30~14:00

後 由美子 氏:世羅町産業観光課6次産業推進協議会 (広島県世羅郡世羅町)

(2)四万十町十和おかみさん市の取り組みについて

14:00~14:30

居長原 信子 氏:十和おかみさん市(高知県高岡郡四万十町)

(3)コミュニティビジネスにおける NPO の可能性

- 奈良県を事例に -

14:30~15:00

平岡 美紀 氏:奈良県農業総合センター

(休憩) 15:00~15:15

(4)総合討議

15:15-16:45

特別報告

16:45~17:15

西日本農村生活研究会を振り返って・30年の歩み・

持田 紀治 氏:西日本農村生活研究会会長

た会関 17:15

懇親会 17:45~19:45(会場は福山駅周辺を予定)

- 7. 参集範囲:会員、関係農業試験研究者、関係普及指導員、自治体関係者、 関係大学、JA関係者、その他関係者
- 8. 参加申込期日 7月20日(別添のFAX送信票にてお申し込みください)
- 9.参加費等

参加費(資料代を含む) 2,000円

資料代のみ 500円

昼食弁当代 500円(弁当を注文しない場合、会場から徒歩で

片道 10 分程度のところに和食、中華等

のお店が数軒あります)

懇親会費 4,000 円

申し込んだ方のみ。

10.事務局:近畿中国四国農業研究センター 農業・農村のやすらぎ機能研究チーム

(西日本農村生活研究会事務局)

事務局長:加藤 克明

電話 084-923-4124 FAX 084-924-7893

E-mail k.kato@affrc.go.jp

- 11. 宿泊(ホテル)のご案内
 - ・福山ニューキャッスルホテル 福山市三之丸町8-16(084-922-2121)
 - ・福山オリエンタルホテル 広島県福山市城見町1丁目1-6 (084-927-0888)(ビジネス)
 - ・キャッスルイン福山 福山市丸之内1丁目2-1 (084-991-1000)(ビジネス)
 - ・サンホテル福山 福山市城見町1丁目2-33 (084-925-8111)(ビジネス)
 - ・福山ローズガーデンホテル 福山市丸之内1丁目4-8 (084-928-2777)(ビジネス)

上記はいずれも福山駅周辺(福山駅より徒歩5分以内)のホテルです。 この他にも福山市内に宿泊施設は多数あります。 宿泊の手配は各自でお願いします。

FAX送信票

送付先:近畿中国四国農業研究センター農業・農村のやすらぎ研究チーム 内

	西日本農	村生活	研究会事	務局	丁	
送付先のFAX	番号 08	4 - 92	4 - 789	3		
枚数(送信票を 発信者名:	を含む)			1 枚		
発信日時:平成19年		月	月 日		締切:7月20日	
		参加	申込書			
第29回 西日本	農村生活研究	? 会大会	平成194	年8月7日	(火)	
1)	~ 3) はどちら	かに印、	4)は必要	なら記入し	<u>て下さい</u>	
1)研究集会に	参加します	参加	叩しません			
2)昼食弁当を	注文します	- 注2	文しません			
3)懇親会に	参加します	· 参加	旧しません			
4)領収書に内訳が 右の 内に <u>内訳</u> を	(記入村	闌)				
当日の記入はお	受けできませ	h.				
(フリガナ) 氏名 —————			(日本農村	生活学会	会員・	非会員)
連絡先: 自宅	勤務先 (し	いずれかに	印をつけて	下さい)		
	府・県		郡・市			
機関名						
電話番号:			FAX	:		